

日時・場所	平成28年8月1日（月） 8時45分～ 庁議室
出席者	山仲市長、川端教育長、立入議会事務局長、寺田政策調整部長、大藤政策調整部政策監、遠藤総務部長、上田市民部長、瀬川健康福祉部長、辻村健康福祉部政策監、小山都市建設部長、白井環境経済部長、藤池教育部長、野玉会計管理者、服部広報秘書課長、事務局（企画調整課）

1. 市長指示事項

- ・ 昨日、滋賀県消防操法訓練大会が開催され、野洲市消防団は、目標としていた時間や点数をクリアし、小型ポンプの部において3位という素晴らしい成績を収めた。これは日頃から、緊張感をもって訓練に取り組み、研鑽に励んだ結果である。我々の日常業務においても大変参考になる成果であり、共有化しておくこと。
- ・ 青年農業者クラブにより今年もひまわり迷路が開催されている。暑い中ではあるが盛況であり、良い成果として共有化しておくこと。
- ・ 本日の新聞に野洲市のミスの公表数が突出して多いという記事が掲載されていた。透明性を評価したものであるが、本市では不利益情報を積極的に公表しており、いわゆるプラス情報もマイナス情報も可能な限り均等に、市民と共有しようという方針で公表している。ただ、均等に公表しても新聞社はどちらかといえばミスを掲載することが多い傾向であるにもかかわらず、野洲市はミスの公表が多いという記事を掲載すること自体、ある意味で固定観念のある記事である。図らずも本日の記事は、評価されているように見えるが、一面しか見ていない内容になっている。見方によれば新聞社が自ら偏った選定で記事を掲載していることを暗黙のうちに表明しているように思える。我々の普段の業務においても固定観念の影響を受け、一定の枠の中だけの判断に陥ってしまうことがあり、偏った判断をしないことの大切さを常に意識すること。
- ・ 新たな課題が数多く発生しているが、現在市が取り組んでいる課題で全国共通のものとして、子育て支援、高齢化対策、若年層の貧困や就労問題がある。ただ、子育て支援のうち、全国共通の課題としては一般的に保育所の待機児童といじめの問題が挙げられるが、実際はそうではなく、子育て困難家庭の背後にある児童虐待や貧困等が本質の問題であり、そこに十分焦点が当たっていない。これらの課題はまだまだ解決ができていないのが実情であるので、固定観念にとらわれず、子育て支援の担当部署だけでなく、家庭、地域、学校における問題として、総合的、積極的に課題解決に関わっていくこと。高齢化対策も同様であり、認知症、障がい、貧困等の問題については、個人や家庭をいかにサポートしていくのかという見えない課題が数多く存在しているので、総合的な視点で対応すること。このように、世間一般で問題視されている課題だけが現場の課題ではないということをしっかり認識しておくこと。

2. 報告事項

① 平成28年度「道路ふれあい月間」事業の「さわやか道路デー」（道路清掃作業）

実施に伴う協力について（依頼）

〔所管： 環境経済部〕

平成28年度「道路ふれあい月間」事業として、8月24日（水）に主要道路の清掃作業を実施する。各部5名（市民部は3名）の参加・協力を願いたい。

→縁石部分に雑草が生えている道路が多い。県下一斉清掃で対応いただいている箇所もあるが、対応できていない箇所はかなりひどい状況である。すべて対応するには相当の財源が必要となるが、これを機会に、問題の本質を直視しているかどうかも含めて共通課題を持つておくこと。

② 地方創生加速化交付金事業 フォーラム野洲2016「第1回キックオフ・フォーラム」

への参加について

〔所管： 政策調整部〕

地方創生加速化交付金事業であるフォーラム野洲2016の第1回キックオフ・フォーラムを平成28年8月7日（日）午後1時から野洲文化ホールの大ホールで開催する。各部職員の積極的な参加を願う。

フォーラム野洲2016は、今後のまちづくりがテーマとなっており、人事課と協議を実施し、職員研修の一環として位置付けている。

→2回目以降も同様のお知らせがあるのか。

→その都度お知らせする予定である。

③ 平成28年第3回野洲市議会定例会提出議案(案)について

[所管： 総務部]

決算認定11件、補正予算6件、条例改正2件、その他3件を提出する。

3. 協議事項

なし

4. その他伝達事項

- 7月27日（水）正午前、市の障がい児サマースクールを利用していた男子児童がびわこ学園医療福祉センター野洲の敷地内にある野洲養護学校北櫻校舎講堂のガラス窓で右上腕部等を負傷する事故があった。本件は7月29日付けで報道機関に情報提供し、市議会にも報告した。併せて、本事業に参加予定の家庭にも文書を郵送した。本事故により事業を縮小することにならないよう、最大限の対策をして、子どもたちの活動を支援していく。
- 7月20日に開催した総合調整会議において、「野洲市ガス事業協同組合からの要望に対する回答」に対して意見のあった緊急時(災害時含む)の対応については、「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則」の規定に基づき、「保安業務に係る技術的能力の基準等の細目を定める告示」にて一定の要件を満たすよう定められていることから、敢えて仕様書への記載はしないものとして整理した。
- やすっこフェスタ&野洲市花火大会における課題について、実行委員会で整理していただき、来年度の事業に生かしていく。

5. 次回部長会議

8月8日（月）8時45分～ 庁議室